

2019 大磯ロングビーチファミリートライアスロ ン

オペレーションマニュアル 【トランジション】

【審判用】

第 1.0 版

作成者	野間秀樹
作成日	2019年6月23日
最終更新日	2019年6月23日

目次

2019 大磯ロングビーチファミリートライアスロン 1

目次 2

体制 3

 1. TO・ボランティア一覧 3

会場・コース 4

 1. スタッフ配置図 4

業務詳細・留意事項 4

 1. 共通事項 4

 2. 業務別詳細および留意点 4

 3. 救護を要する選手の対応 5

 4. 制限時刻対応 5

■略語一覧

TO	テクニカル・オフィシャル(審判員)
TA	トランジションエリア

体制

1. TO・ボランティア一覧

TO 一覧および担当エリア

名前	ポジション	担当・役割	備考
野間秀樹	チーフ	全体監視、選手情報管理	無線、090-9376-5022
猪俣 位	サブチーフ	最終選手出入確認、情報管理	無線
鶴見 耕市	チェックイン	チェックイン、チェックアウト	7:15 チェックイン後、TA オープン5回
押木 雅朋	チェックイン	チェックイン、チェックアウト	7:15 チェックイン後、TA オープン5回
今橋 尚也	バイク乗降車	キッズセッティング→乗降車	11:10～11:35 ちびっ子
榊 幸喜	バイク乗降車	キッズセッティング→乗降車	11:10～11:35 ちびっ子
加藤 一美	スイム側導線	一般セッティング→スイム側	11:10～11:35 ちびっ子
竹内 朝音	スイム側導線	一般セッティング→スイム側	11:10～11:35 ちびっ子

ボランティア一覧および担当エリア

ポイント名	人数	担当・役割	指揮担当 TO
---	0	---	---

会場・コース

1. スタッフ配置図

別途のホームページ公開資料「トランジション レイアウト図」等を参照し、配置を確認。

業務詳細・留意事項

1. 共通事項

■ 設営

- ・トランジションエリア設営、バイクラック配置(今一度、選手導線を考慮しながら位置を決定)
- ・乗降車ラインを確定(看板配置を確認)
- ・リレーゾーン(親子)を設置(トランジションの外(西側)に隣接したエリアを確定する)

■ 基本事項

- ・選手、許可者以外のトランジションエリア立ち入りの禁止
- ・トランジションエリア内のバイク乗車禁止
- ・ピックアップ時のレースナンバーの確認

■ 情報管理

- ・DNSの確認
- ・リタイア者とポジション(スイム、バイク)の確認
- ・各カテゴリの先頭と最終スタート者(バイク、ラン)の確認と報告

2. 業務別詳細および留意点

■ チェックイン、ピックアップ (担当者:チェックイン)

- ・TA 入場口で、選手であることをレースナンバーで確認する。
保護者の場合は、レースナンバーを保有している方のみ TA 入場を許可する。
- ・検査は二人一組で、手際よく行う。
検査項目 (1) レースナンバー (2) ヘルメット(No ステッカー付き)のストラップ装着状態
(3) 車検(ハンドル、ブレーキ、ホイール、ボトル、備品(ベル、反射板、スタンド等)を目視で確認)
- ・ペットボトルの使用不可(ただし、専用ゲージで固定されており、蓋を外しての使用は許可)。
- ・TA オープン(チェックイン以外に5回 TA をオープン)。
 - ◆トランジションオープン時間
 - ・第1回 7:15~8:20
 - ・第2回 9:05~9:20
 - ・第3回 10:05~10:20
 - ・第4回 10:50~11:20
 - ・第5回 12:10~13:00

■セッティング（担当者：バイク乗降車、スイム側導線）

- ・バイクをラックへかける向きに注意する。
小学生のバイクを直接にラックへかけることが困難な場合は、補助用に紐で輪をつくり、バイクラックとバイクのサドルの間にセットする。
- ・ヘルメットストラップを外して配置されているかを確認。
- ・ラックへのマーキング禁止
- ・セッティング完了後、選手へスイム会場への誘導、忘れものがないかの声かけを行う。

■バイク乗降車ライン（担当：バイク乗降車）

- ・乗車 「選手の片足が乗車ラインを越えた後に、完全に片足が地面についてから乗車」していることを確認。
※乗車時にふらついて転びそうな選手に注意。ラインを越えてから余裕をもって乗車してもらう。
- ・降車 「降車ライン手前の地面に、片足が完全についてから降車」していることを確認。

■誘導（担当：スイム側誘導）

- ・設営した柵などが、選手の安全な競技の遂行ができるように、調整を行う。
※他の選手との交錯などが生じないように対応する。
- ・スイムフィニッシュした選手の導線を確保する。周囲に声かけ等を行う。
- ・ランスタートする選手との交錯が生じないよう導線を確保すること、周囲に声かけを実施のこと。

- ・リレー対応（親子リレー）
※バイク→ランのアンクルバンドの引き継ぎの確認

■ちびっ子ファミリー（担当者：バイク乗降車、スイム側導線）

- ・選手が乗り物を下車し乗り捨てた地点で乗り物を脇に置き、通路を確保。

■ボランティア対応 ……本年は無し。

3. 救護を要する選手の対応

- 競技運営マニュアルに準じる

4. 制限時刻対応

- 最後尾付近の選手で、審判長が適宜判断する。（基本的にはできるだけ完走してもらう）